



退任ご挨拶 PTA会長



西 靖典

昨年五月五日の令和五年奥能登地震に引き続き、今年一月一日に発生した令和六年能登半島地震は、正院町のみならず、珠洲市全域に大きな被害をもたらしました。

地震前は新型コロナウイルス感染症が流行し、地域行事のほか、学校行事など、子ども達の参加する行事が中止、あるいは制限される中で、オンライン化が普及し、時代そのものの転換期にあつたような気がします。

そのような中で、二年ぶりとなる入学式があり、全校児童二十八名と少ないながらも一年生から六年生まで協力し合う姿が、とても印象的でした。

昨年六月四日に開催された鼓笛パレードでは、道路や家屋が被災している中で、一生懸命演奏する児童の姿に、我々も勇気付けられ、復興への道を歩み出しま



した。PTAとして、保護者の皆さまや教職員の皆さまの協力を得ながら、少しずつ学校行事やPTA行事が復活していく中で今回の地震は、私自身、心が折れそうになりました。

しかし、学校再開後、子ども達の元気な声を聞くと、大人の我々が下を向いている場合ではない、と教えられているような気になりました。

今年度は大きな地震に二回も見舞われ、非常に大変な一年だったと思います。しかし、当初の予定通り、卒業式を迎えることが出来ましたのも、ひとえに保護者の皆さまのご理解と先生方のサポートがあつたからだと思います。本当にありがとうございます。

最後になりましたが、保護者の皆さま、教職員の皆さま、そして地域の皆さまが非常に協力的で恵まれた年に、PTA会長を務めさせていただきましたこと、この場をお借りして感謝申し上げます。本当にありがとうございます。皆さん、前を向きましょう！お世話になりました。





# 思い出



4月 桜の木の下で全校のみんなと一緒に



4月 縦割り班発足集会



6月 創立記念鼓笛パレード



9月 運動会



10月 修学旅行



12月 初雪の中で



2月 クラブ発表会



2月 スポーツ教室





# 運営委員会としての活動を振り返って

木挽 朋美

## 運営委員（役員）

- 西 靖典（会長）
- 木挽 朋美（家庭教育委員）
- 前 勝也・堂端 光枝（副会長）
- 山野 仁志（校長）・仲谷 正子（教頭）



# 理事としての活動を振り返って

柳 健次

## 理事（健康・安全・研修委員）

- 委員長 柳 健次（高学年）
- 副委員長 新出 栄就（高学年）
- 委員 山田 真優（低学年）
- 皆口 英樹・谷内前 達也（中学年）



今年度は五月に地震があり、開催出来ないと思っていた相撲大会、鼓笛パレードが開催出来たことは、練習してきた子供たちはもちろん、保護者の方や地域の皆さんにも喜んでもらえたのではないのでしょうか。謎解きをしてペッパーくんと一緒に写真を撮った親子行事、子供たちみんなが主役だった運動会なども先生方をはじめ、会長さん、運営委員の皆さん、保護者の皆さんに協力していただき、無事終えたことを嬉しく思います。本当に一年間ありがとうございました。



今年度も地域の方々や先生方、保護者の皆様の協力のおかげで、たくさんの方々の学校行事をすることが出来ました。今年で小学校生活も終わりなので何事もなく、例年通り三学期も行事を終え卒業式を迎えると思ってきましたが、被災してしまいとても残念に思います。私達は二次避難をしましたが、先生方の対応や正院の方々、たくさんの方々には支障していただき助けてもらいました。本当に温かい人ばかりで、ありがとうございました。

被災して改めて助け合いや思いやりは大事だと感じました。温かい正院、正院小学校で学校生活を送れて良かったです。まだまだ、元の正院町に戻るには時間がかかると思いますが、あきらめず、たくましく生きていきたいと思います。

みんなが明るい未来へ



## 編集後記



今年度最後のはくちようをお届けします。まさかこんな形で最後の編集後記を書くとは思っていませんでした。学校行事もコロナ前に戻りつつあり、順調だと思っていた矢先。能登半島地震が発生してしまいました。普段通りの学校生活が送れない。普段通りの家での生活ができない。友達と離れ離れになってしまっている状況です。生活環境が変わり、大変な中ではありますが、下ばかり向いているわけにはいきません。子どもたちの心のケアをしつつ、少しずつではありますが、前を向いていこうと思っているところです。みんな正院が好きなことは変わりません。

本当に大変な二〇二三年度でしたが、皆様のご協力成り立っていたことに心より感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。

（前 勝也）





# 祝 正院小学校卒業式



## 祝 卒業

今年には六人の六年生が、この正院小学校を巣立ちます。卒業の日を前に、親子の思いを小学校の思い出とあわせてまとめてみました。

### 【卒業生に聞きました】

- ① 将来の夢又は中学校で頑張りたいこと
- ② 好きなもの
- ③ 小学校の思い出ナンバーワン



## 木挽 美空



十二年間支えてくれてありがとうございます。母ちゃんはお飯を作ってくれたり、金沢に連れて行ってくれたりしましたね。パパは、いつも一緒に遊んでくれたことが一番の思い出です。私も二人のような素晴らしい大人になりたいです。これからもたくさん迷惑かけられるけどよろしくおねがいします。

- ① 美容関係の仕事
- ② 好きな芸能人  
エルフ荒川
- ③ 遠足

美空へ

四人兄弟の末っ子は、上の兄ちゃん姉ちゃんと年が離れていたから甘やかされて育ってしまったようです。小学校での一番の心配は給食でした。いつも一番最後まで食べているのに、カレーの日だけは一番最初に食べ終わる。あまり食べないわりには病気もせず、元気に学校に通えたね。  
四月からは中学生。中学校へ行っても勉強や部活、給食など大変なことはたくさんあると思いますが、美空なりに頑張っしてほしいと思います。家族みんなで応援するよ。  
卒業おめでとう。

パパ・母ちゃんより

## 角居 夏実



家族へ 十二年間育ててくれてありがとう。七人兄弟の末っ子として生まれて、みんなから甘やかされて、支えられて、大きな地震も乗り越えることができました。中学校に行っただけからでもたくさん迷惑かけられると思うけど、これからもよろしくおねがいします。

- ① 自分で考えて行動する人
- ② 好きな芸能人  
永野芽郁 三浦翔平
- ③ スキー合宿

夏実へ

卒業おめでとう。夏実が小学校に入学してから父と母は、いつも珠洲に居る訳ではなかった。なので低学年からスマホで連絡しあったね。コロナ禍からリモート授業になり地震の度にその回数も増え、この六年間で学校の授業が大きく変わりました。それでも、すぐに順応してタイピングは家の中で一番早いね。姉や兄が何人もいるので、これからは家族みんなで末っ子の夏実を守っていくので、安心して中学生生活を楽しんでね。

母より







## 西 琥太郎



琥太郎へ

今までよくを支えてくれてありがとうございます。お母さん、いつも朝ごはんを作ったり洗濯などの家事をしてくれて感謝しています。お父さん、一月一日の地震から休める日が少ないと思うけれど、地域のために市役所で働いていてかっこよかったです。これからもよろしくお願いします。

- ① 災害支援のボランティア
- ② 好きなゲーム スマブラ
- ③ スキー合宿

上級生の「何でも相談して下さい！」の言葉にイヤだと首を振り、周りをびっくりさせた入学式からもう六年。

いつもマイペースな琥太郎だけど、地震の時、泣き叫ぶこはるに「大丈夫やよ！」と声をかけ、「津波や！早く殿山に！」の琥太郎の声で家族が動き出し、しっかり成長していることに頼もしく思いました。

正院小学校で避難所生活をするとは思いませんでしたけど、こんな中でも普段に近い学校生活を送れたのは友達や先生方、地域の皆さんのおかげです。これからも周りの人への感謝の心と前向きな気持ちを忘れずにいて下さい。

これからも家族は琥太郎を応援しています。卒業おめでとう！

母より

## 畑 莉彩



莉彩へ

十二年間大切に育ててくれてありがとう。一番の思い出は、大阪と東京、滋賀にいったことです。また連れて行ってね。中学に行ってもたくさん迷惑かけると思うけどよろしくお願いします。

- ① 部活を頑張りたい
- ② すきなこと  
ガチャガチャめぐり
- ③ 修学旅行

コロナ流行、地震と小学校生活の半分程は普通の学校生活を送る事が出来ない中、六年間頑張りました。一年生から習っているピアノ、二年生の冬に入ったサッカークラブ、どちらも自分からやりたいと言っただけあってほとんど休む事なく頑張っていた事は大変素晴らしいと思います。この六年間で得た、経験挑戦する事、臨機応変に対応する力を活かして新天地で彩りある中学校生活を送れるように願っています。卒業おめでとう。

父より

## 明上 紅愛



紅愛へ

おかあさん、いつも美味しい料理を作ってくれてありがとう。お父さん、いつもお仕事がんばってくれてありがとう。中学校に行ったら色々な事があると思うけれど、いっしょうけんめい頑張ります。これからもわたしの事を支えてください。

- ① ケーキ屋さん
- ② 好きな YouTuber  
ちろびの
- ③ 修学旅行

紅愛、小学校卒業おめでとう。六年間の学校生活はどうでしたか？山あり谷あり、笑いあり涙ありの六年間だったと思います。

入学時、背中よりでかかったランドセルが、今では小さく感じます。勉強や運動をたくさん学び、図書館から本をよく借りてきて、読書もたくさんしましたね。小学校生活六年間で学んだ事は、きっとこれからの人生で役に立ちます。勉強や運動だけじゃなく、友達も大切にしてください。「感謝の気持ち」と「謙虚な心」これらを忘れずに一歩一歩でいいからこれからの人生を歩んでいって下さい。中学校生活もがんばれ！

父より



# 柳 步那

步那へ



十二年間大切に育ててくれてありがとう。いつでも私を支えてくれてとても心強かったです。初めてこんなに大きな地震が起きて家族みんな不安だったと思うけど、安心する言葉をかけてくれて、心細さが少しなくなりました。中学校にいても迷惑をたくさんかけると思うけどよろしくお願ひします。

- ① 中学校で頑張りたいこと  
相手の表情を見て話をする
- ② 好きなこと メイク
- ③ スキー合宿

あゆ！卒業おめでとう。六年間早かったね。步那が成長してくれたのは。めっちゃ嬉しいんやけどちょっとさみしい気持ちもあるわ。

学校では、自分の気持ちより周りの子の気持ちを考え過ぎちゃって、家で感情出す時もあったね。でもそれで良いんよ。これからも自分の思うようにならん事いっぱい出てくるし、悩む事いっぱいあると思う。そんな時、家族たよって。みんな步那が大好きやし、笑っててほしいし、不安にさせたくないし。どんな事でも相談してね。家族みんな步那の味方やし応援してるよ。この先いろんな経験をしなきゃいけない時が来るけど、一緒に頑張って乗り越えよう。

母より



10月 修学旅行



2月 6年生を送る会



4月 縦割り班発足集会